

## 現場説明書（技術的事項）

工事名称 福山市立あけぼの幼稚園園舎解体に伴う排水設備改修工事

### 1 現場の状況

工事場所は、福山市立曙小学校敷地内で、福山市曙町五丁目 16 番 3 号に位置し、福山市曙新涯 5 号線に接しています。

工事期間のうち、2025年12月24日（水）から2026年1月6日（火）は冬休みです。土曜日、日曜日、祝日を含めて、児童が登校しない日も校舎、屋内運動場、グラウンド等は使用することがあります。

### 2 別途工事

正門工事

植栽工事

電気設備工事

### 3 留意事項

#### ①地元企業・地場製品の活用

本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

#### ②建設リサイクル法の適用外

本工事は建設リサイクル法に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、建設副産物入力システム（COBRIS）の計画・実施報告書を提出してください。

#### ③現場代理人及び管理技術者等の配置

現場代理人及び主任技術者については、契約約款・建設業法等に違反しないよう適切に配置し、当該工事の施工管理を行ってください。

#### ④安全確保

工事期間中は第三者の安全確保に必要な対策を講じてください。

#### ⑤既存工作物等の保護

工事で既存工作物等に損傷を与えないように必要な対策を講じてください。損傷を与えた場合には、監督員及び施設管理者と協議のうえ、速やかに復旧してください。

#### ⑥物品の移動

工事に支障のある物品がある場合は、必ず施設管理者と協議を行い移動の依頼をしてください。

#### ⑦工事車両の駐車位置

工事車両の駐車位置は施設管理者と協議のうえ決定してください。

#### ⑧騒音・振動・粉塵対策

工事中の重機等による騒音・振動・粉塵等が発生する作業を行う際は十分対策を講じてください。

#### ⑨高所作業の安全対策

高所作業となる作業は、適切な安全対策を講じ、転落・墜落災害の防止に努めてください。

#### ⑩実施工程表の提出

実施工程表は契約後 14 日以内に提出してください。その際、作業工程について

は監督員及び施設管理者と十分に協議調整の上、作成してください。また、施工計画書等も速やかに提出してください。

⑪官公署への手続き

施工上、官公署への手続きが必要な場合は、受注者の責任において速やかに行ってください。

⑫休日及び時間外作業

休日及び時間外に作業を行う場合は、監督員及び施設管理者と事前に協議してください。

# 福山市立あけぼの幼稚園園舎解体に伴う排水設備改修工事

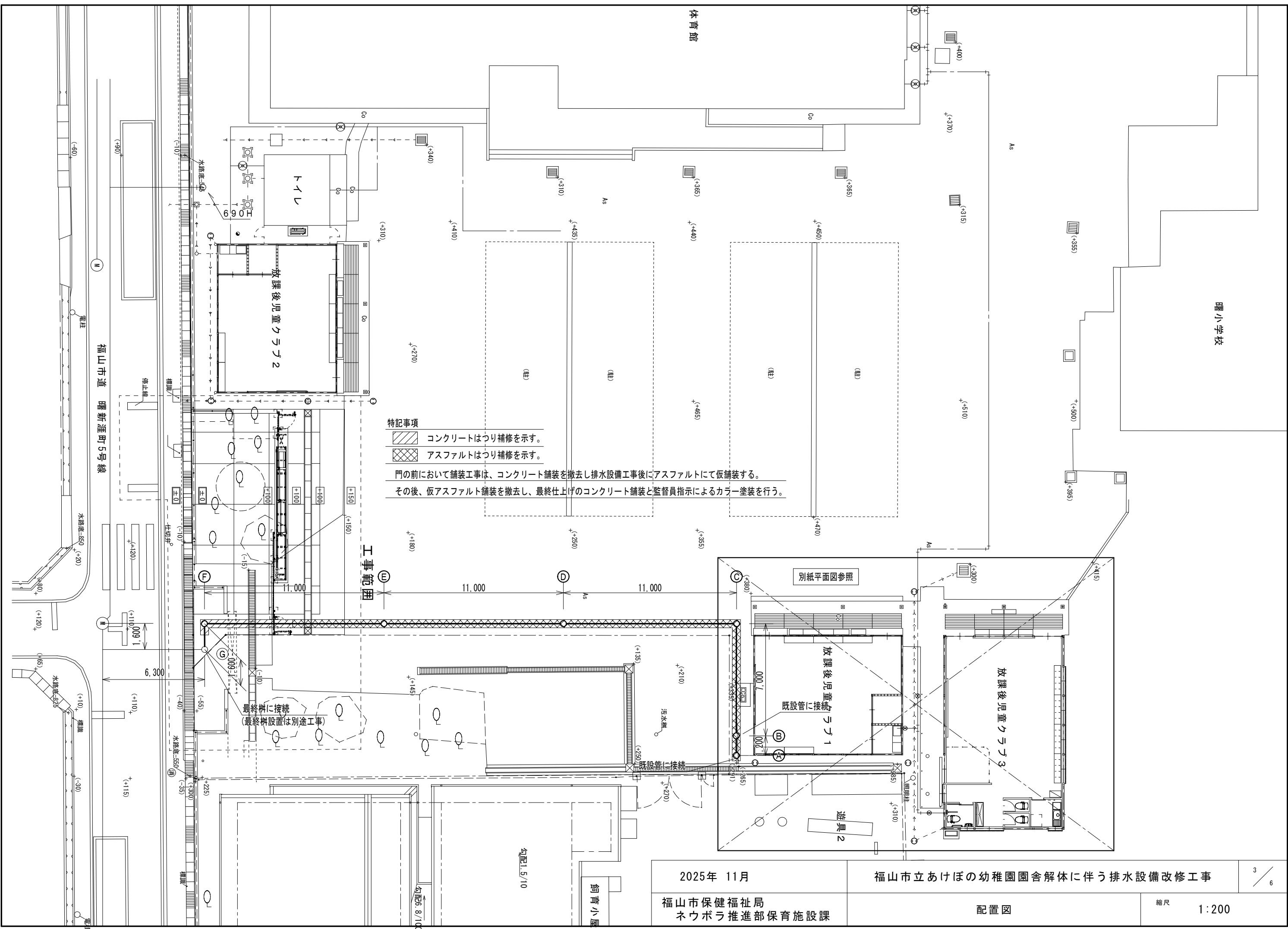
図面リスト		
番号	図面名称	縮尺
P-01	機械設備工事特記仕様書No.1	No. Scale
P-02	機械設備工事特記仕様書No.2・附近見取図	No. Scale
P-03	配置図	1:200
P-04	勾配図・桟リスト	No. Scale
P-05	放課後児童クラブ教室廻り平面図（改修後）	1:100
P-06	放課後児童クラブ教室廻り平面図（改修前）	1:100

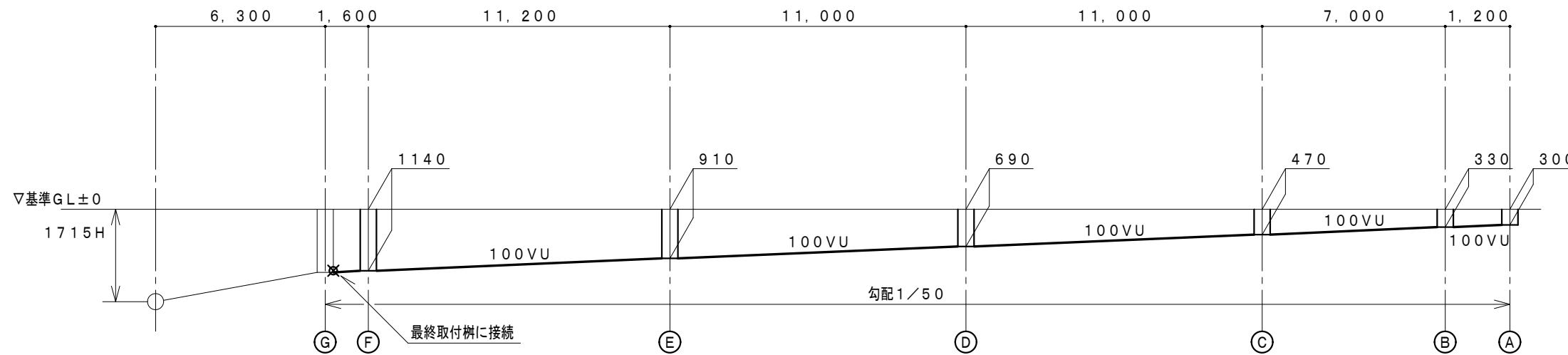
A-1: 100%  
A-2: 71%  
A-3: 50%

福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課					備注
主務	課員	施設担当次長	保育環境整備担当課長	保育施設課長	保育施設担当課長

<b>福山市機械設備工事特記仕様書</b>		<p>(3) 疑義に対する協議等 設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。</p> <p>2 特記仕様 (1)項目は、番号に○印のついたものを適用する。 (2)特記事項は※および○印のついたものを適用する。 (3)引渡し後、次に示す点検を行う。(○印のついたものを適用する。) ・引渡し後点検(第1次点検) 引渡しの概ね1年後 ・引渡し後点検(第2次点検) 引渡しの概ね2年後</p>	
I 工事概要			
1 工事名称	福山市立あけぼの幼稚園園舎解体に伴う排水設備改修工事		
2 工事場所	福山市疋町五丁目16番3号		
3 用途地域			
4 防火地域	・防火地域 ・準防火地域 ○ 指定なし		
5 工事種別	・新築 ・増築 ・改築 ○ 改修		
6 敷地面積			
7 建物概要			
1) 構造			
2) 面積	建築面積 _____ 延べ面積 _____		
概要			
3) 附属施設			
8 消防法に基づく防火対象物	消防法施行令別表一 (7) 項 (小学校)		
9 建築基準法施行規則に定める主要用途区分			
※本工事の工期には、工事検査期間として14日を含んでいる。			
※契約締結後14日以内に実施工業者を提出するものとする。			
※本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。			
II 工事種目 (○印のついたものを適用する。)			
工事種目		工事種目	
① 給排水衛生設備工事		2 空気調和設備工事	
1 衛生器具設備工事	1 空気調和設備工事	2 排水設備工事	2 換気設備工事
2 給水設備工事	2 换気設備工事	3 排煙設備工事	3 自動制御設備工事
3 給湯設備工事	4 自動制御設備工事		
4 消火設備工事			
5 厨房機器設備工事			
6 ガス設備工事			
7 淨化槽設備工事			
III 設備概要 (○印のついたものを適用する。)			
給排水衛生設備		通事項	
給水方式	・直結式・直結増圧式・高圧水槽式・受水槽方式	排水方式	・自然流下・ポンプ排水(・汚物・水・雑排水)
排水方式	・自然流下	汚水	○ 直放流下水管・浄化槽
放流先	○ 雜排水	○ 直放流下水管	・浄化槽・側溝・別途樹
給湯設備	方式(・局所式・中央式)	排水	・屋内消火栓・連結送水管・屋外消火栓・スプリンクラー
消火設備	・電気・都市ガス・液化石油ガス・灯油・A重油	排水	・粉末消火・消防用水・泡消火・連結散水・消火器
ガス設備	・都市ガス種別13A(45M3/N)	浄化槽	・フード等用簡易自動消火・融雪岩素消火・不活性ガス消火
空気調和方式等	・空気調和(・中央ダクト方式・各階ユニット方式・パッケージ方式 ・ファンコイルユニット・ダクト併用方式)		
空気調和設備	・鋼製ボイラー・鉄製ボイラー・温水発生機・チーリングユニット ・空気熱交換ボンブユニット・遠心冷凍機・スクリューセ冷凍機 ・吸込冷凍機・直打き吸込冷温水機・小形吸込冷温水機ユニット ・コージェネレーション装置・蓄熱ユニット ・パッケージ空気調和機・ガスエンジン式パッケージ空気調和機		
換気設備	・1種換気・2種換気・3種換気・全熱交換器		
排煙設備	・機械排煙(・有り・無し)・適用法則(・建基法・消防法)		
自動制御設備	・自動制御方式(・電気式・電子式・デジタル式)・中央監視制御装置		
IV 機械設備工事仕様			
1 共通仕様			
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁常総部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準仕様書」という。)、同常総部設備・環境監修公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)令和4年版(以下「標準図」という。)及び公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)による。			
建築工事及び電気設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書(建築工事編)及び公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)による。			
(1)官庁手続き			
受注者は各関係官署への必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の手続きを代行する。(水道加入金の納付手続きは除く。関係官署手続きは監督員の承諾後とする。)			
(2)地元企業及び地場製品の活用			
受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。			
II 施工中の安全確保		III 工事実績情報システム(CORINS)への登録	
11 足場	建築工事等に伴う足場及び安全仮囲いは、無償にて使用できる。 ・本工事で設置する。 ・内部足場(・単管足場・枠組足場) ・外部足場(・枠組足場・単管足場)		34 化学物質の測定 35 施工調査 36 その他
※枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省平成21年4月)の手すり先行工法等に関するガイドラインによるものとし、足場の組立・解体変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。		・測定対象化学物質( )・測定方法( ) ・測定対象室( )・測定箇所( ) 事前調査 調査項目(本工事範囲において着工前に納まり等の調査を行う。) 工事着手に先立ち、設計図面(A3版縮小) 製本を提出する。 部	
※同一場所で契約に基づく関連工事が行われる場合は、労働安全衛生法第30条第2項に基づき、当該工事について、同条第1項に規定する措置を講ずべき者として本工事現場代理人を指名する。		○ ナイロンロープ張り・木製仮囲い・鋼製仮囲い・しない ・敷地内に建てができる。 構内既存の施設・有償で利用できる( )・無償で利用できる( ) 構内既存の施設・有償で利用できる( )・無償で利用できる( ) ・本引込みより引渡しまでの基本料金※受注者負担・別途 ・本引込みより引渡しまでの使用料金※受注者負担・別途	
※受注者は、次回に従い、工事実績情報システム(CORINS)へ登録する。		12 施工中の安全確保	
登録内容について、あらかじめ監督員の確認を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。ただし期間には、土曜日、日曜日、年末年始の閉店日を除く。		13 工事実績情報システム(CORINS)への登録	
500万円以上 契約後10日以内 契約後10日以内 工事完成後10日以内		14 情報共有システム	
変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う(請負金額のみ変更の場合、登録不要)※登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。		15 情報共有システム	
なお、変更時と工事完成時の間が10日以内に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。(登録要)本工事は、インターネットを利用して、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。		16 情報共有システム	
本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。		17 情報共有システム	
運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム実施要領(建築工事)」及び「情報共有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。		18 情報共有システム	
・発注者指定型 ・共通設置として情報共有システムの利用料を見込んでいる。		19 情報共有システム	
受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。		20 情報共有システム	
・受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行なう。		21 情報共有システム	
※施工体制台帳(建設業法等に従って作成し、申し出を提出する。) 技術者台帳(施工体制台帳に添付)		22 情報共有システム	
監理技術者・主任技術者(下請を含む)及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所属会社名を記載する。		23 情報共有システム	
※施工体系図(建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。) 工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。		24 情報共有システム	
指定以外の機材を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。		25 情報共有システム	
また、(社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督員に提出する。(標準仕様書による品質及び性能を有する証明となる資料の提出を省略することができる。)		26 情報共有システム	
形状・寸法等が設計書と異なる場合は他に支障を生じない限り監督員と協議の上処理する。工事に使用する機器および材料は、アスペクトを含むしないものとする。		27 情報共有システム	
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)、「グリーン購入法」という。)により、環境負荷を低減できる材料を選定するよう努める。		28 情報共有システム	
材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。 ・引渡しを要するもの( ) ・現場において再利用を図るもの( )		29 情報共有システム	
※再資源化を図るもの ・アスファルトコンクリート・コンクリート・木材 ・コンクリート及び鉄からなる建設資材		30 情報共有システム	
※上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下「建設リサイクル法」という。)、「資源の有効な利用の促進に関する法律」(以下、「資源有効利用促進法」という。)、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下、「廃棄物処理法」という。)その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。		31 情報共有システム	
※建設副産物情報交換システム(COBROSIS) (財)日本建設情報総合センター本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの登録を行なうものとする。		32 情報共有システム	
また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計画書(実施書)を提出する。なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。		33 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		34 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進計画書		35 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		36 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		37 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		38 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		39 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		40 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		41 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		42 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		43 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		44 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		45 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		46 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		47 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		48 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		49 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		50 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		51 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		52 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		53 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		54 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		55 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		56 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		57 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		58 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		59 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		60 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		61 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		62 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		63 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		64 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		65 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		66 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		67 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		68 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		69 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		70 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		71 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		72 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		73 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		74 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		75 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		76 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		77 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		78 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		79 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		80 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		81 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		82 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		83 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		84 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		85 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		86 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		87 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		88 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		89 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		90 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		91 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		92 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		93 情報共有システム	
施工計画時 搬入 搬出		94 情報共有システム	
工事完了時 再生資源利用計画書 再生資源利用促進実施書		95 情報共有システム	
施工計画時			







下水道台帳より、下水本管マンホール深さ9.684-5.784=3.900H

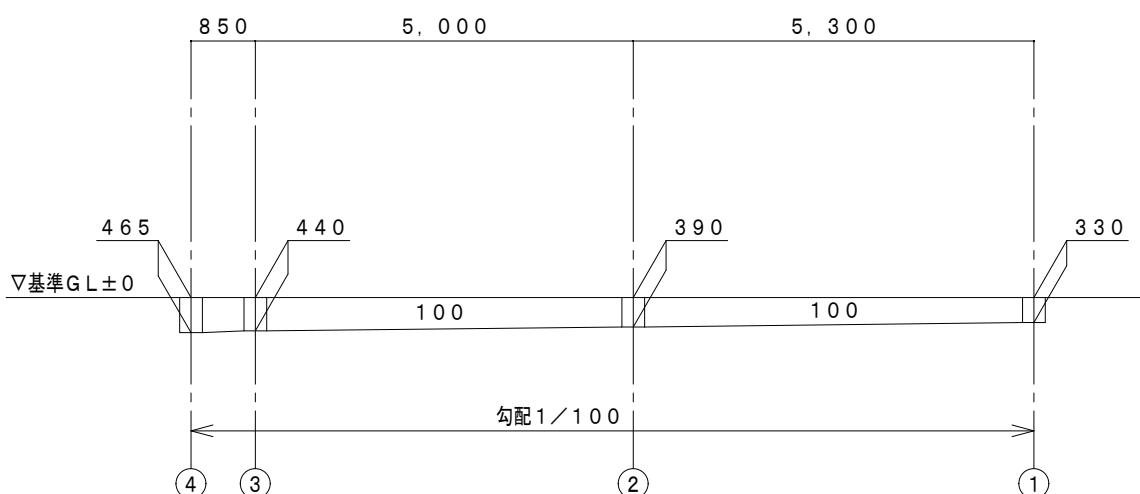
改修後 勾配図

改修後栓リスト

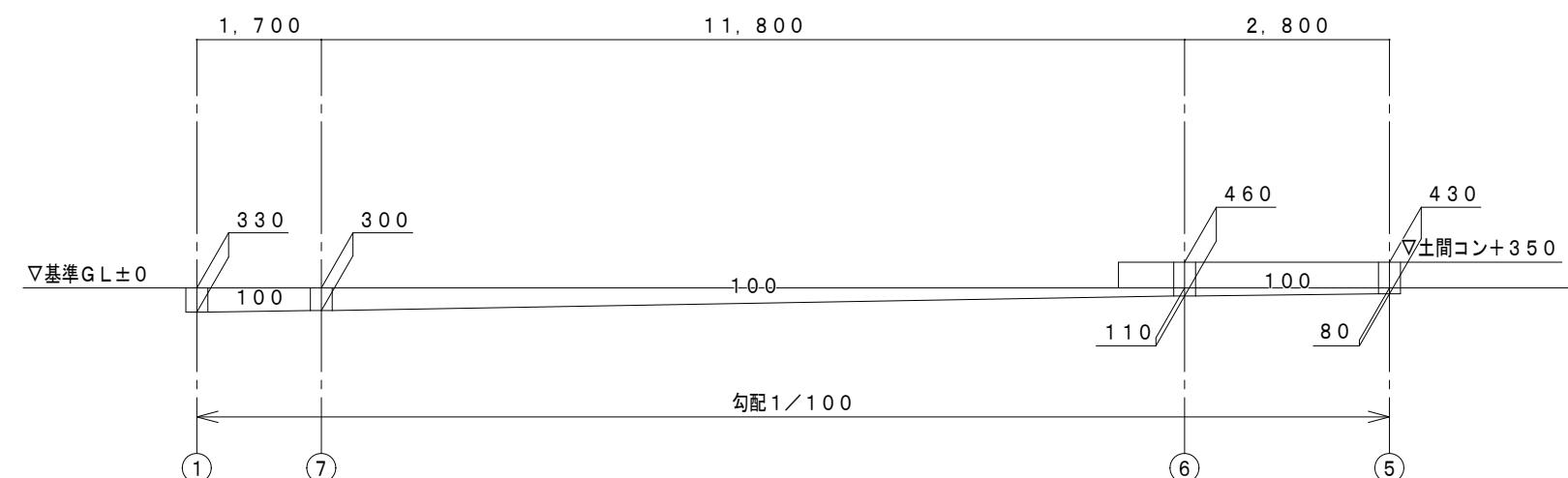
栓番号	品名	仕様	栓深さ	備考	工事区分
(A)	小口径栓	100-150 90Y	300	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	新設
(B)	小口径栓	100-150 90Y	330	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	新設
(C)	小口径栓	100-150 90L	470	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	新設
(D)	小口径栓	100-150 ST	690	鋳鉄製保護蓋(T-8) 保護コンクリート巻き	新設
(E)	小口径栓	100-150 ST	910	鋳鉄製保護蓋(T-8) 保護コンクリート巻き	新設
(F)	小口径栓	100-150 90L	1140	鋳鉄製保護蓋(T-8) 保護コンクリート巻き	新設
(G)	最終取付栓	200	1170	福山市型	既設

既設栓リスト

栓番号	品名	仕様	栓深さ	備考	工事区分
①	小口径栓	100-150 ST	330	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	撤去
②	小口径栓	100-150 90L	390	鋳鉄製保護蓋(T-8) 保護コンクリート巻き	現況のまま
③	小口径栓	100-150 90L	440	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	現況のまま
④	小口径栓	100-150 90Y	465	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	現況のまま
⑤	小口径栓	100-150 90L	430	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	現況のまま
⑥	小口径栓	100-150 90L	460	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	現況のまま
⑦	小口径栓	100-150 90L	300	塩ビ製蓋 保護コンクリート巻き	撤去

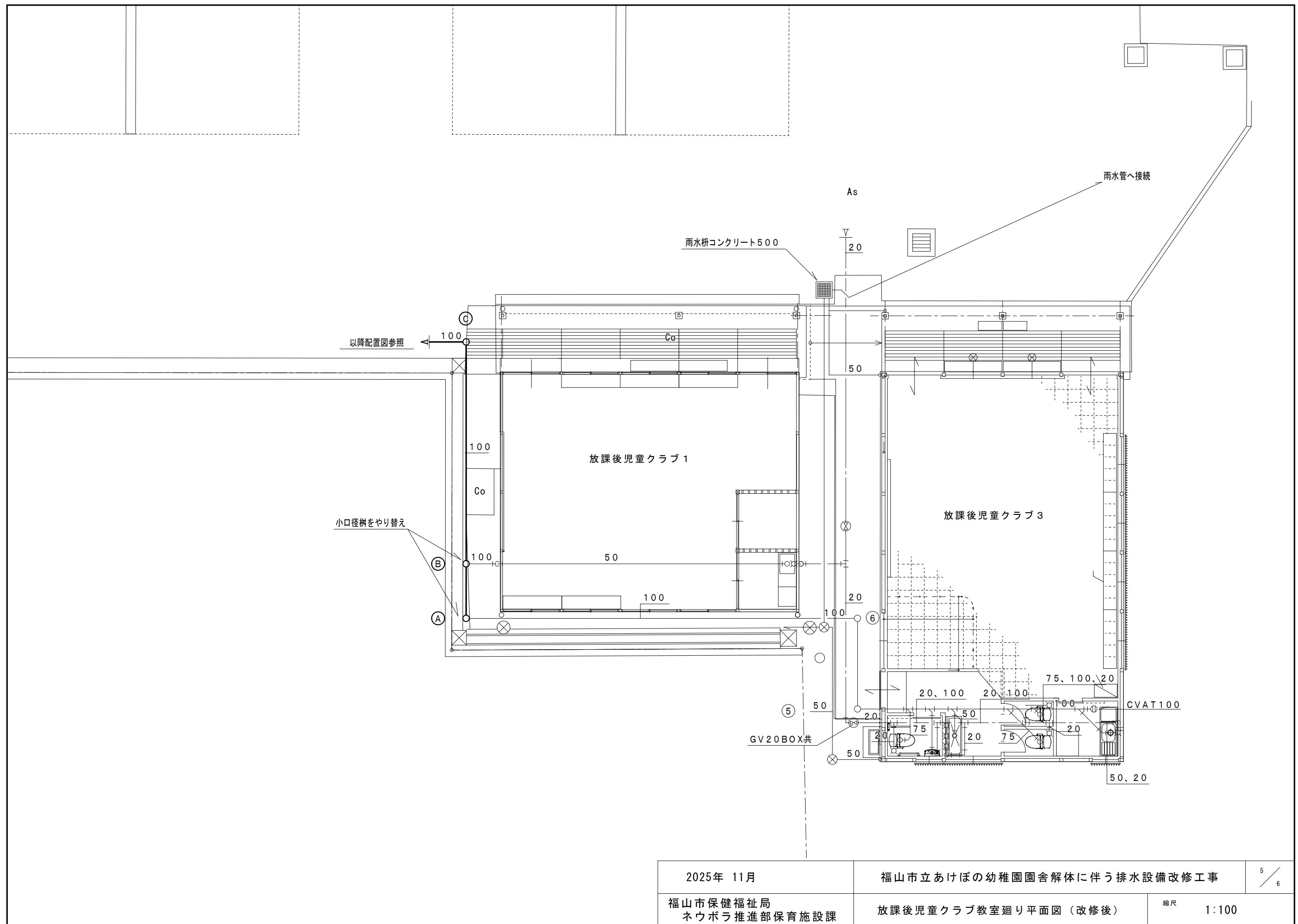


放課後児童クラブ1 既設勾配図



放課後児童クラブ3 既設勾配図

2025年 11月	福山市立あけぼの幼稚園園舎解体に伴う排水設備改修工事	4 / 6
福山市保健福祉局 ネウボラ推進部保育施設課	勾配図、栓リスト	縮尺 N. S.





# 参考数量書

§ 工事名称 福山市立あけぼの幼稚園園舎解体に伴う排水設備改修工事

§ 工事場所 福山市曙町五丁目 16 番 3 号

## 特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「公共建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

## 設 計 書

工事名称 福山市立あけぼの幼稚園園舎解体に伴う排水設備改修工事

工事場所 福山市曙町五丁目16番3号

【工事概要】  
・排水設備改修工事 ~一式

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		



## 直 接 工 事 費 種目別内訳

3

### 直 接 工 事 費 科目別内訳

4

### 直 接 工 事 費 中科目別内訳

5

## 直接工事費 細目別内訳

6

機械設備工事		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VU)改修	地中配管 100A	45	m			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 90L、45L 塩ビふた付 ~500	2	組			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 ~500	1	組			
プラスチック樹 (鋳鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 ST 501~800 T-8 蝶番ロック式	1	組			
プラスチック樹 (鋳鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 ST 801~1200 T-8 蝶番ロック式	1	組			
配管切断接続 (VP)	配管分岐又は配管合流 100A 保温無	2	か所			
最終樹接続費		1	か所			
土工事		1	式			別紙 00-0001
アスファルト舗装解体・復旧		1	式			別紙 00-0002
コンクリート撤去		1	式			別紙 00-0003
プラスチック樹撤去	樹径150 最大排水管径100 90L、45L 塩ビふた付 ~500	2	個			
建設発生材運搬費	アスファルト	1	m <sup>3</sup>			
建設発生材運搬費	コンクリート	0.4	m <sup>3</sup>			
計						

## 直 接 工 事 費 細目別内訳

7

## 直接工事費 別紙明細

8

機械設備工事		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
土工事		1	式			別紙 00-0001
根切り(機械)	バッカホ 0.28m <sup>3</sup> 排出が対策型 油圧式かく型	24	m <sup>3</sup>			
埋戻し	人 力 根切り土 -	16	m <sup>3</sup>			
山砂		8	m <sup>3</sup>			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	8	m <sup>3</sup>			
土工機械運転 (バッカホ)	排出が対策型 油圧式 かく型 0.28m <sup>3</sup>	1	運転日			
計						
アスファルト舗装解体・ 復旧		1	式			別紙 00-0002
カッタ-入れ		82	m			
アスファルト舗装取り壊 し		1	m <sup>3</sup>			
舗装機械運搬 (アスファルトイニッシャ)		1	往復			
アスファルト舗装	A-5-15 密粒 クラッシャラン 特に狭い場所 人力	20	m <sup>2</sup>			
計						
コンクリート撤去		1	式			別紙 00-0003
カッタ-入れ	コンクリート面 厚さ20~30mm	7	m			
コンクリート撤去	無筋 コンクリートブレーカ 集積共	0.1	m <sup>3</sup>			
計						